各関係機関長 様

熊本県病害虫防除所長

トビイロウンカの発生状況(技術情報第10号)について(送付)

トビイロウンカの発生については7月31日付け病防第39号で注意報を発表しましたが、その後の発生状況について下記のとおり取りまとめましたので、業務の参考にご活用下さい。

記

1 トビイロウンカの発生状況(表)

8/1、2日に行った払い落とし調査(1地点につき2ほ場、計50株調査)の結果、本年の発生は6月26日~7月3日及び7月5~6日の飛来波と、7月19~25日の飛来波の2波が見られた。(1)普通期早植

は場間差があるが、10地点平均の1株当たり虫数は0.20頭であった。確認されたトビイロウンカの成育ステージから、主体は6月26日~7月7日の飛来波による第一世代成虫及び幼虫と考えられた。

なお、成虫については大部分が長翅型の発生だったが、4地点で短翅型雌成虫が確認された。

(2)普通期・晩期

`ほ場間差があるが、普通期の17地点平均の1株当たり虫数は0.05頭であった。確認されたトビイロウンカの成育ステージから、主体は7月19~25日の飛来波による第一世代幼虫と考えられた。

本年の主飛来は7月5~7日であったが、この飛来波による次世代成・幼虫の発生は少なかった。これは、本年の水稲移植時期のピークが6月下旬であり、育苗箱施薬剤を使用したほ場では十分な残効があったためと考えられる。

晩期2地点平均の1株当たり虫数は0.02頭で、普通期同様に7月19~25日飛来波による第一世代幼虫の発生が主体だった。

2 防除対策

(1)防除時期(図)

各作期の防除時期は次のとおりである。なお、普通期早植水稲は阿蘇乙姫のアメダスデータ、普通期及び晩期水稲は熊本市のアメダスデータを使用した(8月7日まで本年値、以後は平年値で積算)。

ア 普通期早植水稲

6月19日~7月7日飛来から積算した次世代幼虫期は8月19~29日であるため、この時期に防除する。

イ 普通期・晩期

7月19~25日飛来から積算した次世代幼虫期は8月29日~9月4日である。ただし発生状況にほ場間差があるため、発生量及びトビイロウンカの成育ステージを確認し、防除の要否を判断する。

また、育苗箱施薬剤の効果が十分でなく、本田防除を行っていないほ場では7月5~7日の飛来についても増殖している可能性が高いので、ほ場を確認し8月中旬に防除を行う。

- (2)トビイロウンカは水稲の株元に生息しているので、粉剤や液剤で防除する際は株元 に付着するように散布する。
- (3)薬剤散布にあたっては、農薬の使用基準を遵守し、薬剤の飛散に十分注意する。

表 ウンカ類特別調査(払い落とし・8/1~2)

株当たり虫数

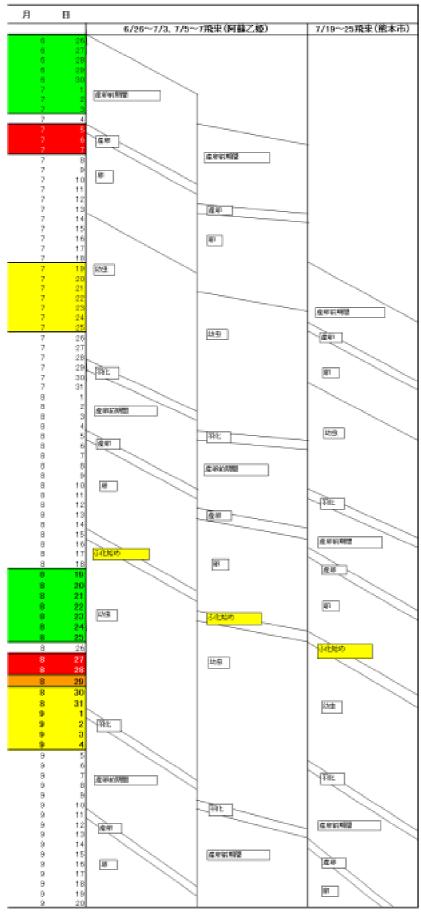
休日だり虫奴							
			トピイロウンカ				
地点名		成虫		幼虫			
		うち短翅					
	阿蘇市黒川	<u>巡</u>	0.04	0.00	0.56		
普通	阿蘇市一の宮町坂梨	<u>巡</u>	0.00	0.00	0.02		
	南阿蘇村下野	<u>;;;;</u>	0.02	0.00	0.30		
	南阿蘇村河陰		0.08	0.02	0.24		
期	御船町七滝	<u>;(((</u>	0.00	0.00	0.06		
早	山都町平野	<u>;;;;</u>	0.00	0.00	0.04		
植	あさぎり町上	<u>:///</u>	0.04	0.04	0.18		
え	錦町浜川	<u>;(((</u>	0.00	0.00	0.02		
	人吉市瓦屋町		0.04	0.02	0.20		
	湯前町上里三区		0.02	0.01	0.11		
	平均(10地点)		0.02	0.01	0.17		
計(成虫·幼虫)			0.20				
	玉名市横島	<u>巡</u>	0.00	0.00	0.04		
	玉名市北牟田		0.00	0.00	0.00		
	玉名市大浜		0.00	0.00	0.02		
	山鹿市南島	<u>;(((</u>	0.02	0.00	0.02		
	山鹿市2		0.00	0.00	0.08		
	菊池市赤星	<u>巡</u>	0.02	0.00	0.00		
चेरि	大津町新	<u>;///</u>	0.02	0.00	0.10		
普通	熊本市画図 熊本市中無田	巡 巡	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.04		
期	熊本巾中無田 嘉島町上仲間	巡 巡	0.00	0.00	0.04		
光刀	超過四五中间 益城町惣領	<i>IIII</i>	0.00	0.00	0.22		
	富合町新	<u>\\\</u>	0.00	0.00	0.02		
	城南町永	7	0.00	0.00	0.10		
	八代市平山新町	<u>;;;;</u>	0.00	0.00	0.02		
	氷川町若洲	ĩŒ	0.00	0.00	0.00		
	芦北町芦北	~	0.00	0.00	0.00		
	芦北町田浦		0.00	0.00	0.00		
平均(17地点)			0.00	0.00	0.04		
計(成虫·幼虫)			0.05				
晩	八代市千丁町		0.00	0.00	0.02		
期	氷川町若洲		0.00	0.00	0.01		
平均(2地点)			0.00	0.00	0.02		
計(成虫·幼虫)			0.02				

- 1 1地点につき、2ほ場調査(各25株、計50株) 例外:湯前町(4ほ場、計100株) 氷川町若洲・晩期水稲(3ほ場、75株)
- 2 巡回調査地点は「巡」と記した

参考 トビイロウンカ発生状況(巡回調査より)

	7月中~下旬		8月中~下旬	
早期・早植	本年 0.15 平年 0.02 前年 0.02		0.04頭/株	
普 通 期		頭/株 本年 頭/株 平年 頭/株 前年	0.07頭/株	

2 トビイロウンカ次世代発生予測



*普通期早極水稲 →8月26日~7月3日、7月5~7日飛来の第二世代幼生防除適期 8月19~25日、8月27~29日

※普通期・映期水福 →7月18~25日飛来の第二世代幼虫防除適期 8月29日~9月4日